

会員各位

投稿規程の改定について

2016年3月
 一般社団法人 日本形成外科学会
 機関誌編集委員会
 委員長 岡崎 睦

投稿規程の一部が下記のように変更されましたのでお知らせします。会員各位におかれましては、ご確認のうえご投稿下さいますようお願い致します。

なお、誓約書ならびに患者の掲載同意書の適用開始時期および提出方法は、本号（36巻3号）会告『『日本形成外科学会会誌』投稿時の提出書類について』をご参照下さい。

改定前	改定後
<p>1. 投稿の資格, 条件, 方法</p> <p>(1) 投稿の資格</p> <p>本誌への投稿者は原則として本学会正会員に限る。また、共同執筆者は4名以内とする。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。</p> <p>(2) 投稿の条件</p> <p>1) 著者および共著者全員が論文内容について異議のないことに同意していること。</p> <p>4. 患者プライバシーの保護</p> <p>(1) 個人が識別される症例の提示は、著者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、且つ責任を負うものとする。</p>	<p>1. 投稿の資格, 条件, 方法</p> <p>(1) 投稿の資格</p> <p>変更</p> <p>本誌への投稿者は原則として本学会正会員に限る。また、共同執筆者は<u>8名以内</u>とする。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。</p> <p>(2) 投稿の条件</p> <p>追加</p> <p>1) 著者および共著者全員が論文内容について異議のないことに同意していること。<u>それについて、著者全員の署名を得た誓約書を投稿時に提出すること。</u></p> <p>4. 患者プライバシーの保護</p> <p>追加</p> <p>(1) 個人が識別される症例の提示は、著者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、且つ責任を負うものとする。<u>症例写真の十分な目隠しが困難な場合、および査読の段階で必要と判断されたものは、顔貌に限らず患者の掲載同意書を提出すること。</u></p>

5. 論文の受付, 査読, 採否

(1) 論文の受付

投稿が完了した時点でメールで通知する。ただし、原稿の書き方などに不備があるものについては、受付メール通知後であっても査読を経ずに再投稿を依頼する場合がある。受理した原稿データは原則として返却しない。

7. 原稿の構成

(2) 原稿の書き方

2) ~中略~

②和文要旨は400字までとする。英文アブストラクトは150~200語程度にまとめ、英語を母国語とする者の校閲を受けること。キーワードは5つ以内とし、日本語と英語で対応させること。

4) 症例報告は、総説、原著の形に準ずるが、和文要旨は不要とし、英文アブストラクトは150語以内とする。また、方法、結果に替えて、あるいはそれに加えて症例の項目を入れる。

11. 投稿規程の変更

以上の投稿規程は、理事会の議を経て変更することがある。(平成25年3月制定、平成26年10月、平成27年2月、本規程の一部を変更した)

5. 論文の受付, 査読, 採否

追加

(1) 論文の受付

投稿が完了した時点でメールで通知する。ただし、原稿の書き方や提出書類などに不備があるものについては、受付メール通知後であっても査読を経ずに再投稿を依頼する場合がある。受理した原稿データは原則として返却しない。

7. 原稿の構成

(2) 原稿の書き方

2) ~中略~

追加

②和文要旨は400字までとする。英文アブストラクトは構造化を原則とし、序論、方法、結果、考察、結論の順に150~200語程度にまとめ、英語を母国語とする者の校閲を受けること。キーワードは5つ以内とし、日本語と英語で対応させること。

追加

4) 症例報告は、総説、原著の形に準ずるが、和文要旨は不要とし、英文アブストラクトは80語以上150語以内とする(構造化は不要とする)。また、方法、結果に替えて、あるいはそれに加えて症例の項目を入れる。

追加

11. 投稿規程の変更

以上の投稿規程は、理事会の議を経て変更することがある。(平成25年3月制定、平成26年10月、平成27年2月、平成28年2月、本規程の一部を変更した)